

真鶴中学校だより 第二一四号 鶴からの手紙

2020.6.9
責任者
市川 麻美

学校再開 〜改めてのスタート〜

五月二十五日の緊急事態宣言の解除を受け、六月一日、学校再開となりました。

真鶴中学校では、三年・一年・二年の順に一学年ずつ、改めてのスタートです。

これまで当たり前だったことですが、生徒たちの元気な声と笑顔が毎日学校にあることは、私たち教職員にとって、とてもありがたく、うれしさと幸せを感じました。

これからは、『新しい生活様式』をもとに『新しい学校生活様式』を私たち自身で作ってあげていかなければなりません。三密を避ける、マスク着用、フィジカルディスタンスをとり、頻繁な手洗いの習慣化と体調の徹底管理…。生徒・保護者の皆さまのご理解とご協力が不可欠です。どうぞよろしく願っています。

四月は、始業式・入学式と各学年一日の登校のみで臨時休業となって



しまいました。が、学校では職員全員、生徒の皆さんによりよい学習課題を届けるために、日々創意工夫してまいりました。また、学校再開に向けての感染防止対策も同様に、時間をかけてあれこれと考えました。まだ足りないことや、改善すべきことが見つかるかもしれません。その時は随時対応してまいります。

まず、私たち自身が、新型コロナウイルスに感染しないよう、一人ひとりが意識してできること(防止対策としてやるべきこと)をしつかり習慣づけることが

真鶴中 HP アドレス <http://www.town.manazuru.kanagawa.jp/manachu/index.html>

大切だと思えます。このように困難な社会状況の中でも、安全・安心な環境を整え、職員一同、同じ気持ちで生徒に寄り添いながら、取り組んでいきます。

今後の状況の変化により、様々な変更等、お願いせざるを得ないこともあると思いますが、その際はどうぞよろしくご協力をお願いいたします。

なお、真鶴中学校ホームページに、日々の生徒の様子を掲載しております。どうぞご覧ください。

集団感染 防止の対策

新型コロナウイルスの集団感染防止に向けて、次の対策を講じることとしました。この対策は、保護者の皆様とともに取組をすすめてまいりたいと考えています。ご理解ご協力をよろしく願っています。



(1) 学校で検温した場合に、原則37度以上の体温があった場合は保護者に連絡し、ご家庭で様子を見ていただくことができないか相談します。その際に、次のことを確認

させていただく場合がありますので、ご協力をお願いします。

- ① 生徒の家庭での体調
- ② ご家族の体調
- ③ 保護者の勤務先等での感染症感染者や濃厚接触者の状況

(2) 必要な場合には、学校でも複数回の検温を行い、体温の状況を確認します。

(3) (1)と(2)の様子を踏まえ、再度、ご家庭で様子を見ていただくことを相談することもあります。

なお、この対策は、町立幼稚園・小学校・中学校ともに同じ対応を図ります。

緊急事態宣言解除後の真鶴町の「新たな生活様式」

- 外出控え
- 密集回避
- 密接回避
- 密閉回避
- 換気
- 咳エチケット
- 手洗い

出典：首相官邸HPより

新しい学校生活様式

【登校前】

検温・体調の確認をし、健康観察カードに記入します。

発熱している場合や体調が気になるときは、無理して登校せず、家庭で様子を見てください。その場合は、学校に電話連絡をお願いします。

マスク・ハンカチとともに、熱中症対策として水筒も持参しましょう。

【登校後】

教室に入る前に、まずは手指の消毒をします。

手指消毒の方法



その後、健康観察カードを提出します。カードを忘れてしまったり、検温し忘れてしまった場合は、学校の体温計で検温します。マスクを忘れてしまった場合は、先生に伝えてください。学校で準備している手作りマスクを渡します。

教室に入る前に、流し場で手を洗います。流し場の使い方も注意が必要です。フィジカルディスタンスを意識してください。手洗いは清潔なハンカチで手をふくことが大切です。新しい学校生活様式では、何度も手を洗う必要

正しい手洗い方法



真鶴中学校保健委員会

【校内での生活】
貴重品は、朝の会で担任の先生に預けます。そのとき、貴重品をそのまま渡すのではなく、巾着袋等を用意し、その中に入れて預けてください。もちろん袋には名前を書いて、誰の持ち物かがはっきりわかるようにしてください。

授業中や休み時間等、こまめに換気をします。また、共用のものに触れた場合等、こまめに手を洗います。教室内の座席はフィジカルディスタンスを意識した配置にしていますが、友達や先生と話をするときも十分な距離を確保しましょう。

【更衣室の利用】
校内で着替えが必要な場合は、更衣室を利用します。ただし、三密の状況を防ぐため、利用は三人までとします。更衣室に入るときは、タッチライトを点灯させるときは消灯させることで、今何人が利用しているかが分かるようにしました。保健体育や部活動の前は、着替える人が多くあります。一日の生活の見通し



をもって、混雑することのないよう、一人ひとりが上手に時間を使って着替えを済ませてください。

【マスクをはずすとき】

昼食時や運動時はマスクをはずすことになりません。はずしたマスクの保管は各自の責任になります。なくしてしまったり、落として汚してしまふことのないような袋に入れて管理します。詳細は、保健体育の授業で説明します。

いろいろ準備はしていますが、準備をしていなかったことに急に対応しなければならぬ場面もあるかもしれません。大切なのは、一人ひとりが感染症を正しく理解し、感染しない・させない資質・能力をもって生活していくことです。今までもおりとはならないことも多いですが、みんなで新しい生活様式を完成させましょう。

楽しみなこと

六月二十一日(日)の夕方、日本全国で部分日食が起こります。アフリカからアジアにかけて一部の地域では金環食が起こりますが、日本では部分食となるそうです。ピンホールを利用したり、日食専用のグラスや遮光板を使う等、安全に注意して観察してみましよう。

